



花崎北小学校だより

学校教育目標「かしこく やさしく たくましく」

令和6年度
2月号
児童数217名

「最近の...」

校長 藤井 真仁

先日、友人の車に乗せてもらいました。自動ブレーキ、車線の踏み越え制御など、最近の車の安全性能の高さに驚きました。他にも、スマートフォンや家電製品、医療技術、天気予報の精度など、その進歩には驚くばかりです。

さて、人は「最近の若者は...」と批判的に言うことがあります。

以前は私も言われましたが、最近は言う側になってきました。

古代エジプトの遺跡の壁画にも記されていたそうです。平安時代に活躍した清少納言も、若者の言葉の乱れについて『枕草子』に書いています。

いつの時代も、若者は年長者から批判される存在なのかもしれません。

でも、現代の若者の多くは、けっしてそうではないと思っています。

1月の三連休に、全国各地で二十歳の集い（旧成人式）が行われました。

今年も、テレビや新聞から「大人として責任ある行動を取っていきたい」「大人として、与えられる人から与える人になっていきたい」といった頼もしい言葉を見聞きすることができました。

もっと若い世代も、頼もしいです。

令和6年4月に実施された全国学力・学習状況調査（対象：小6、中3）の質問調査項目「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」に、肯定的な回答をしている小6の児童は約96%です。過去10年、同様の数値です。中3も同傾向です。他にも「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」（令和5年度から調査開始）に、小6の約84%、中3の約76%が肯定的な回答をしており、前年比で小6は約7ポイントアップ、中3は約12ポイントもアップしています。

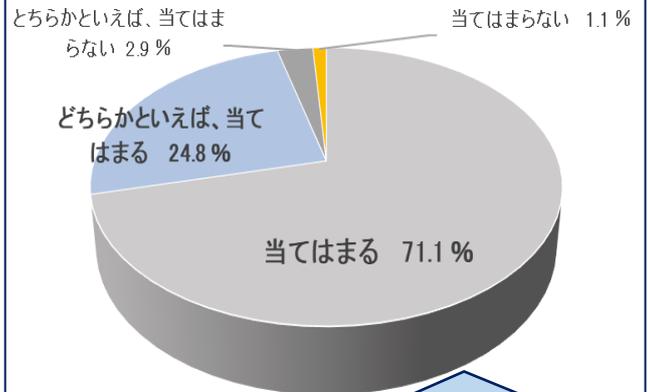
本校の児童も頼もしいですよ。

2学期末に実施した学校教育に関するアンケートでは、例えば「授業の中で、体験的な学習やグループ学習等をよく行っている」に約98%、「学校や家庭のきまりやルールを守って生活している」に約96%、「体育の授業に進んで取り組んでいる」に約96%の児童が肯定的な回答をしていました。日々の学校やお家での生活をとおして、一人一人が確実に力を伸ばしております。これも、家庭や地域の協力があってこそその成果です。引き続きご協力をお願いします。一方で、アンケートから課題もいくつか見えてきましたので、今後、その解決に向けて取り組んでまいります。

最近の私は、体力や記憶力など衰えるばかりで、進歩のない現状に途方に暮れております。

でも、「語彙力のピークは67歳」（マサチューセッツ工科大学の研究結果から）とのことなので、様々なジャンルの本を読んだり、人と話したり、文章を書いたりして、語彙力を鍛えていこうと思っています。

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



「令和6年度全国学力・学習状況調査 報告書 質問調査（小6）」から作成